

株式会社テイツー (JASDAQ7610)

---

2006年2月期 第1四半期

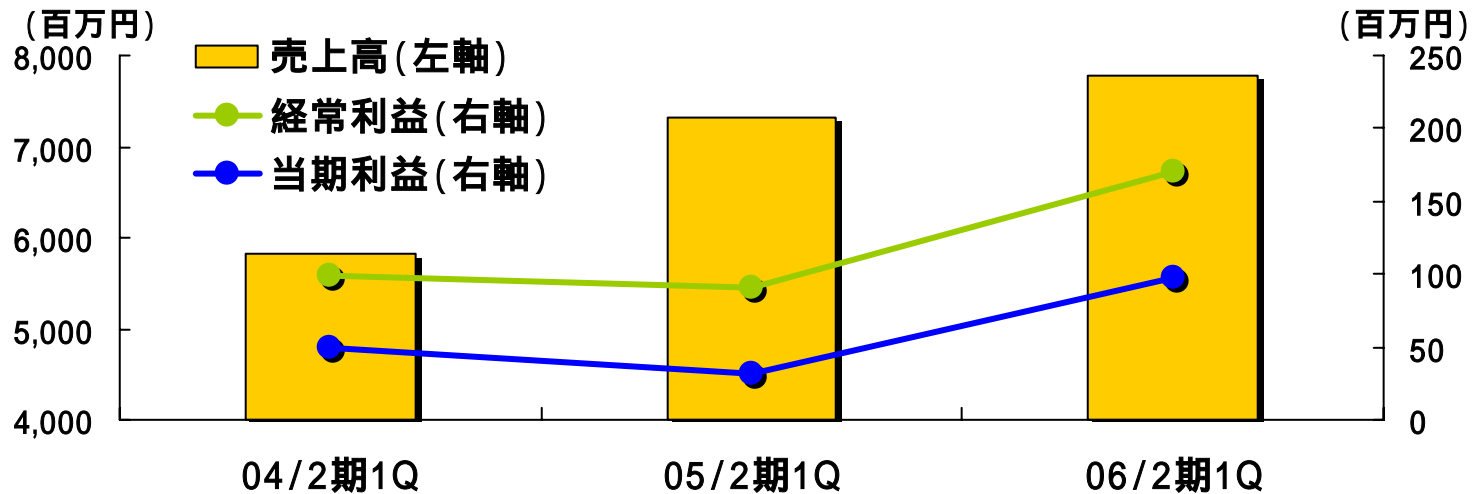
決算説明会

**TAY TWO**

2006年2月期 第1四半期

決算説明

# 2006年2月期 第1四半期サマリー



(百万円)

	2004年2月期 第1四半期	2005年2月期 第1四半期	2006年2月期 第1四半期
売上高	5,825	7,316	7,791
経常利益	99	90	171
当期利益	50	31	98

■前期対比で増収増益を達成

# 2006年2月期 第1四半期 対前年比較

## 【連結損益計算書】1Q

(百万円)

	2005年2月期 第1四半期(04/3~5)		2006年2月期 第1四半期(05/3~5)		前期比
売上高	7,316	100.0%	7,791	100.0%	6.5%
売上原価	5,236	71.6%	5,540	71.1%	5.8%
売上総利益	2,079	28.4%	2,251	28.9%	8.3%
販売費一般管理費	1,989	27.2%	2,076	26.7%	4.4%
営業利益	90	1.2%	174	2.2%	94.1%
経常利益	90	1.2%	171	2.2%	89.5%
当期純利益	31	0.4%	98	1.3%	210.1%

アイ・カフェ事業の拡大  
(アイ・カフェ店舗数の増加  
およびインターピア㈱の子  
会社化(04/9)の影響)

古本市場事業における  
リサイクル品構成比の  
上昇など

## 【単体損益計算書】1Q

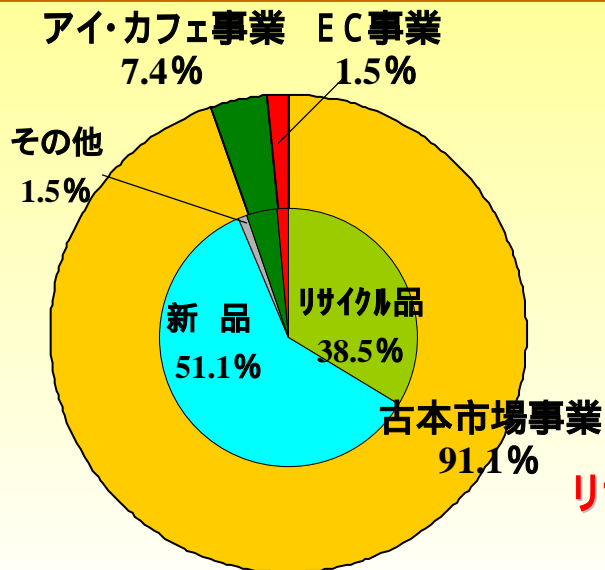
(百万円)

	2005年2月期 第1四半期(04/3~5)		2006年2月期 第1四半期(05/3~5)		前期比
売上高	6,767	100.0%	7,016	100.0%	3.7%
売上総利益	1,917	28.3%	2,042	29.1%	6.5%
営業利益	108	1.6%	191	2.7%	76.0%
経常利益	103	1.5%	181	2.6%	75.6%
当期純利益	51	0.8%	87	1.2%	69.6%

# 2006年2月期 第1四半期品目別売上高・売上総利益【連結】

## 売上高、構成比

新品内訳	百万円	
	05/2	06/2
新刊書籍	217	187
新品ゲーム	3,303	3,203
新品CD	291	223
新品ビデオ	312	336
その他	31	31
合計	4,156	3,982



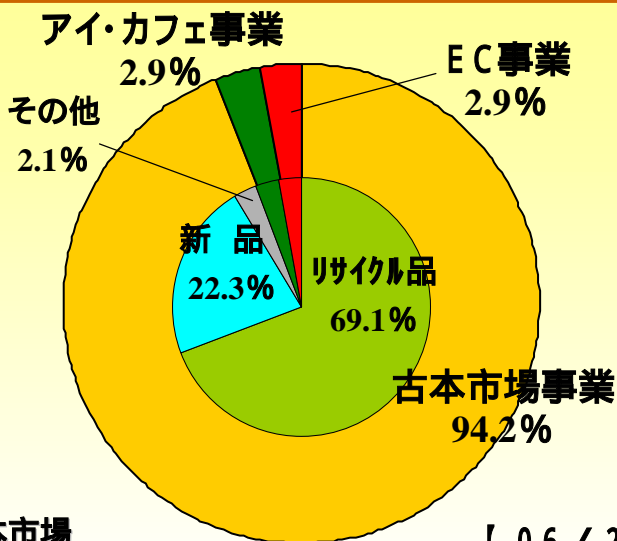
リサイクル内訳	百万円	
	05/2	06/2
古本	1,059	1,071
中古ゲーム	1,259	1,476
中古CD	262	211
中古ビデオ	206	244
合計	2,787	3,003

リサイクル品の売上構成比が上昇

【06/2期1Q 構成比】

## 売上総利益、構成比

セグメント別	百万円	
	05/2	06/2
古本市場事業	2,033	2,121
リサイクル	1,524	1,556
新品	504	501
その他		63
アイ・カフェ事業	-31	65
EC事業	45	64
合計	2,079	2,251



\*前期のアイ・カフェ事業売上総利益は古本市場事業その他に含めて表示しております。

【06/2期1Q 構成比】

# 2006年2月期 第1四半期事業別業績

## ■事業セグメント別売上高

(百万円)

	2005年2月期 第1四半期(04/3~5)		2006年2月期 第1四半期(05/3~5)		増減率
連結売上高	7,316		7,791		6.5%
古本市場事業	7,052		7,100		0.7%
アイ・カフェ事業	158		577		265.1%
EC事業	105		113		8.0%

## ■事業セグメント別営業利益

(百万円)

	2005年2月期 第1四半期(04/3~5)		2006年2月期 第1四半期(05/3~5)		増減率
連結営業利益	90	1.2%	174	2.2%	94.1%
古本市場事業	347	4.6%	454	6.4%	30.9%
アイ・カフェ事業	107	-	80	-	-
EC事業	8	7.6%	3	3.2%	54.5%
消去又は全社	157	-	202	-	-

# 2006年2月期 第1四半期 予実対比

【連結】

(百万円)

	計 画		実 績		達成率
売上高	7,950	100.0%	7,791	100.0%	98.0%
営業利益	109	1.4%	174	2.2%	160.4%
経常利益	89	1.1%	171	2.2%	193.1%
当期純利益	46	0.6%	98	1.3%	213.8%

【事業セグメント別】

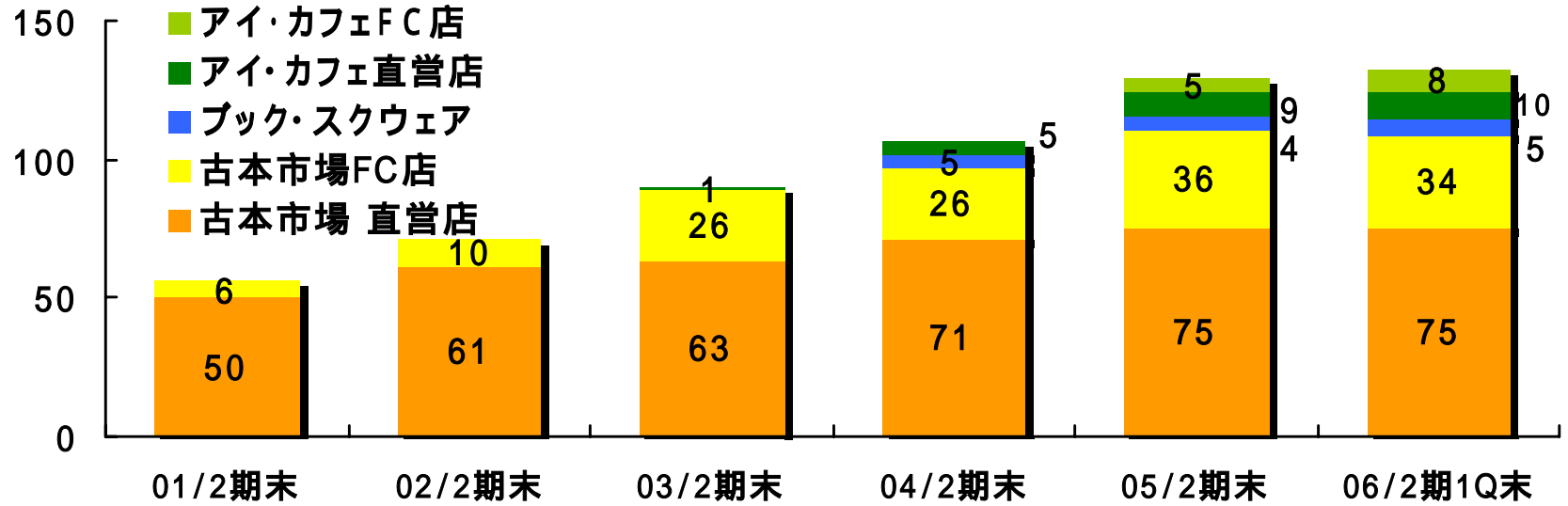
(百万円)

	計 画	実 績	達成率
<b>連結売上高</b>	<b>7,950</b>	<b>7,791</b>	<b>98.0%</b>
古本市場事業	7,220	7,100	98.3%
アイ・カフェ事業	605	577	95.5%
EC事業	125	113	90.9%
<b>連結営業利益</b>	<b>109</b>	<b>174</b>	<b>160.4%</b>
古本市場事業	407	454	111.6%
アイ・カフェ事業	114	80	-
EC事業	6	3	60.8%
消去又は全社	190	202	-

人気タイトルの発売数が少なかったことなどにより新品売上高がやや低迷

リサイクル品の売上高が堅調に推移

# 2006年2月期 第1四半期 出店状況



	05 / 2期	06 / 2期 第1四半期				増減数
	期末	出店	退店	形態変更	期末	
古本市場直営店	75	0	0	0	75	0
古本市場FC店	36	0	2	0	34	2
ブック・スクウェア	4	+1	0	0	5	+1
アイ・カフェ直営店	9	+1	0	0	10	+1
アイ・カフェFC店	5	+3	0	0	8	+3
合計	129	+5	2	0	132	+3



# 古本市場事業概況

## 前年同期比、増収増益を達成

	05/2期1Q		06/2期1Q	前期比
売上高	7,052百万円	➔	7,100百万円	+0.7%
営業利益	347百万円		454百万円	+30.9%

## リサイクル品強化施策の効果

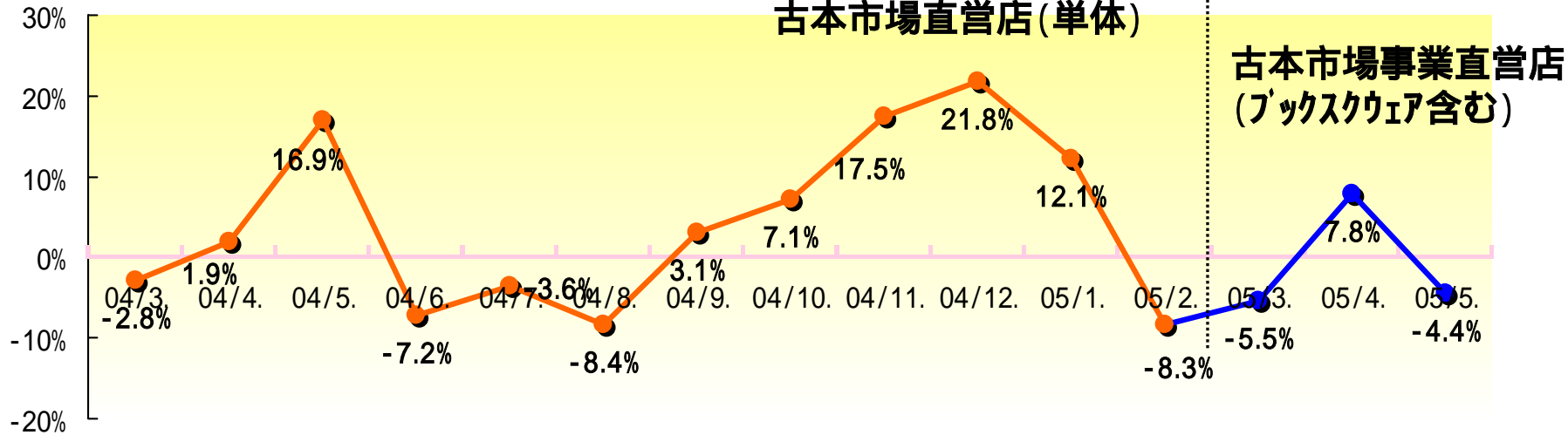
- ・店舗オペレーションの見直し
- ・店舗レイアウトの見直し



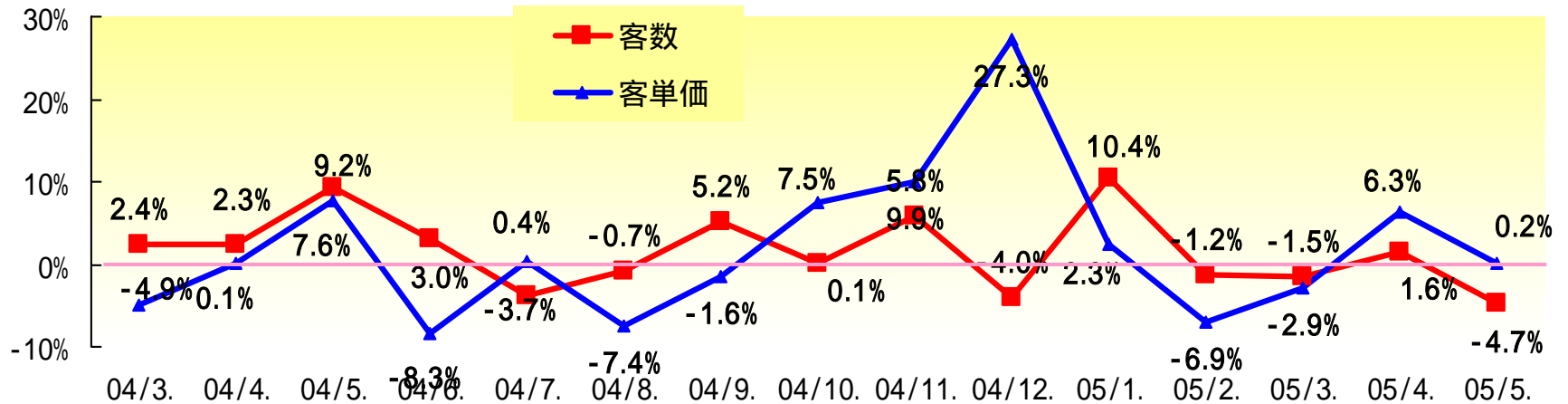
リサイクル品の既存店売上高は前期比6.4%増と好調に推移

# 既存店月次増減率推移

## 古本市場事業直営店(既存店)売上高増減率

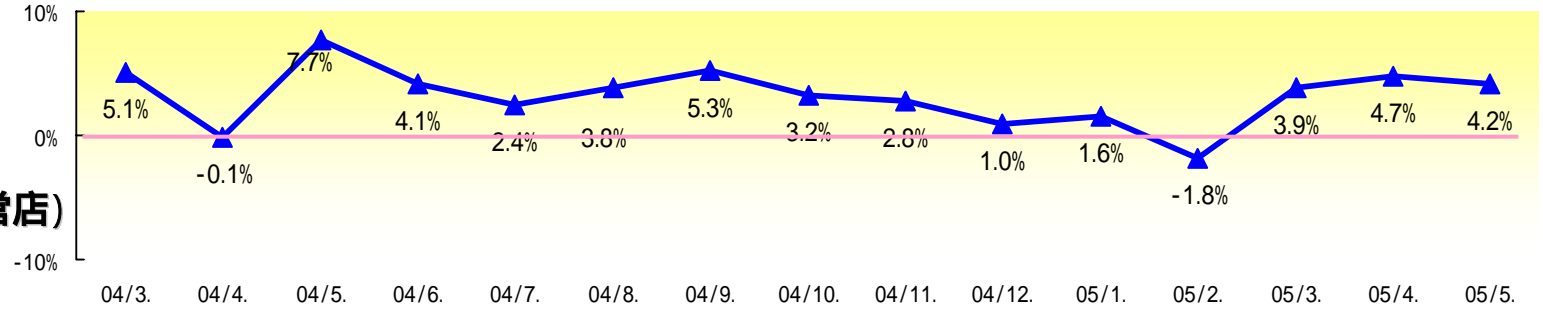


## 古本市場直営店(既存店)客数・客単価増減率

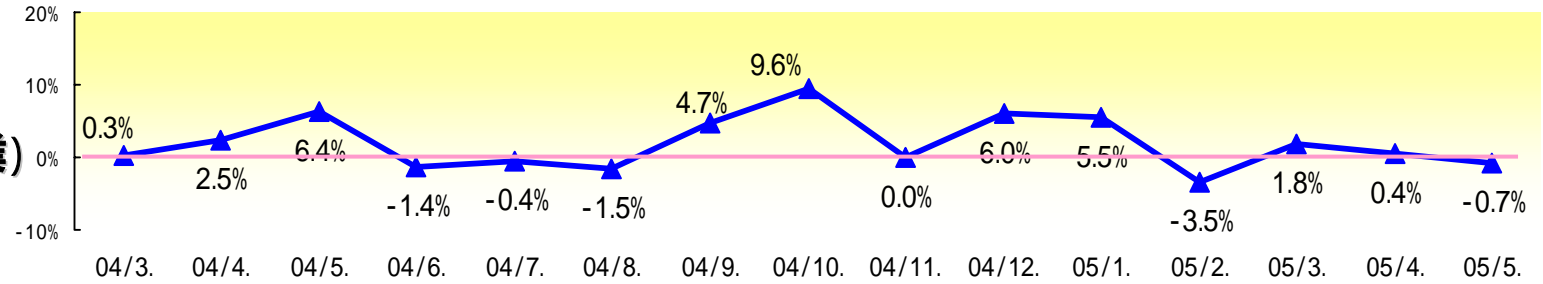


# 同業他社既存店増減率推移

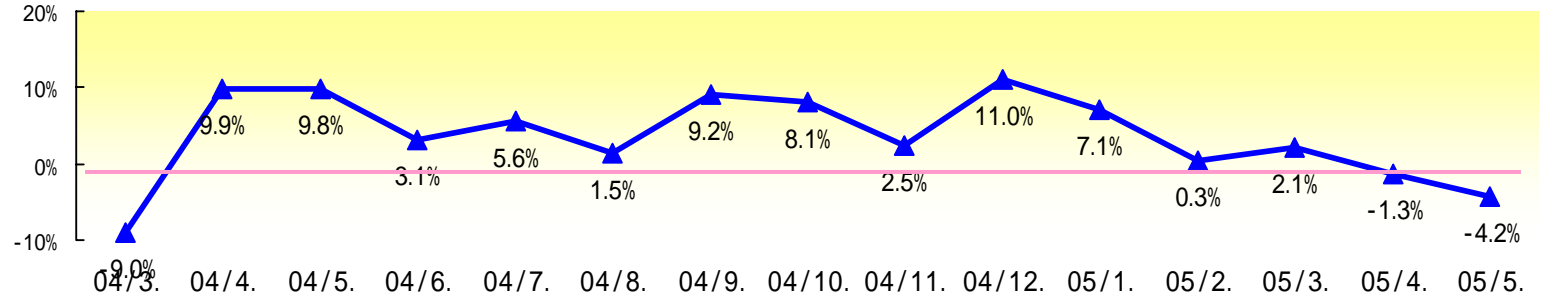
**B 社**  
(古本事業直営店)



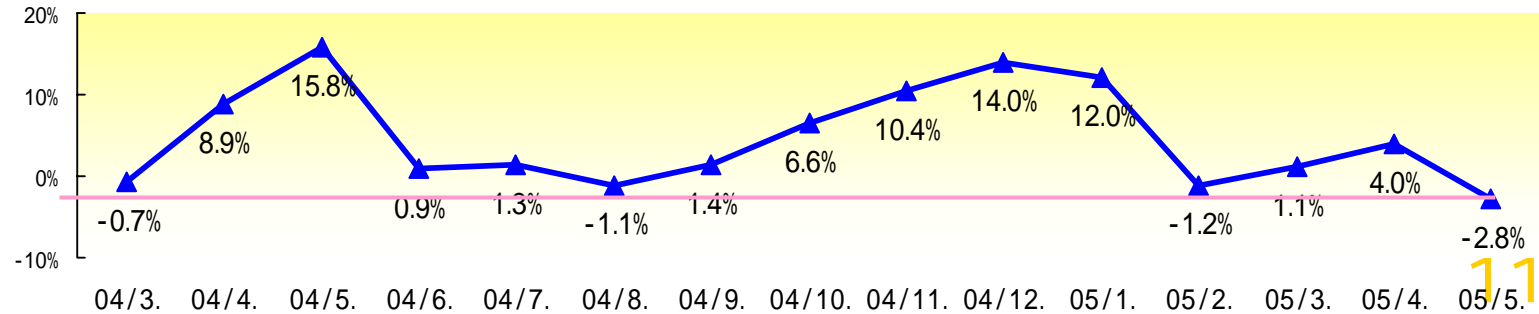
**F 社**  
(リサイクル事業)



**C 社**



**G 社**



# アイ・カフェ事業概況

## 前年同期比大幅増収を達成

	05/2期1Q	06/2期1Q	前期比
売上高	158百万円	577百万円	+265.1%
営業利益	107百万円	80百万円	-

## アイ・カフェ出店を加速

➤FC店を中心に出店の加速 : 直営店1店舗、FC店3店舗を出店  
1Q末の店舗数は合わせ18店舗に

✓同一フランチャイジーによる多店舗展開

- アイ・カフェAnnex金古店 (3店舗目の出店)
- アイ・カフェ越谷駅西口店 (2店舗目の出店)

➤都市駅前型店舗の更なる展開

アイ・カフェ札幌センチュリーロイヤルホテル店出店  
(6月22日)



越谷駅西口店



札幌センチュリーロイヤルホテル店

# アイ・カフェ事業の拡大

## 1. FC店の出店機能強化

### FC店の大量出店に向けた体制の構築

- オープンサポート担当の設置
- 出店、店舗運営関係業務のマニュアル化
  - ・アイ・カフェ開店の手引き、
  - ・店長マニュアル
  - ・フィールドカウンセリングマニュアルその他

## 2. インターピアは堅調に推移

### ・Necca-Manager System Solution

インターネットカフェ向け店舗運営管理システム  
アイ・カフェ新店および他のネットカフェに導入

### ・C-Manager

コンテンツメーカー向けWeb課金・決済システム

### ・アイ・カフェ向け新本部機能システム

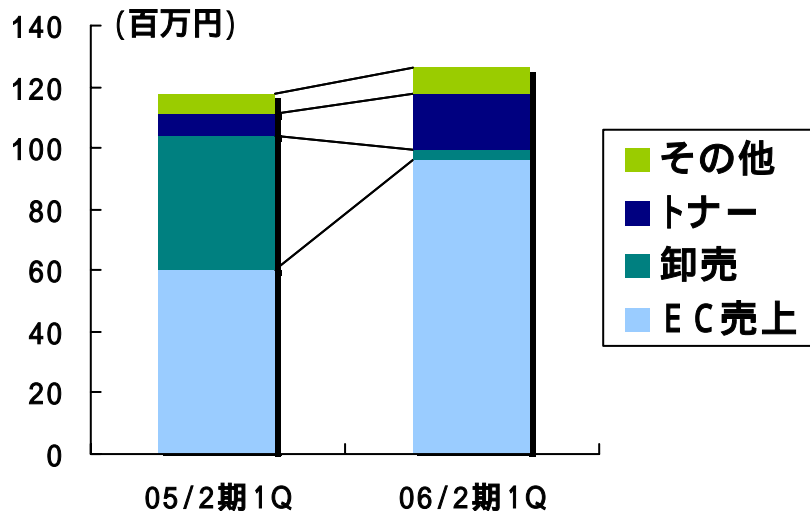
独自の機能を付加し、アイ・カフェの店舗運営機能の更なる向上を図るため、  
現在開発中

# EC事業概況

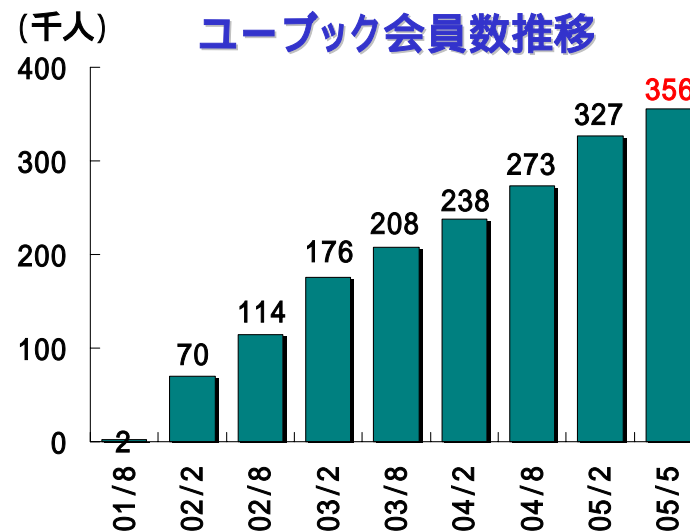
	05/2期1Q	06/2期1Q	前期比
売上高	105百万円	113百万円	+8.0%
営業利益	8百万円	3百万円	54.5%

EC売上は前期比59%増、卸売の縮小をカバーし、売上全体は8%増と好調  
 トラフィック増に対応したシステム増強投資などにより、利益面では減益に

(株)ユーブック売上構成推移



ユーブック会員数推移



EC売上、トナー売上が大きく拡大

# 販売チャネルの拡大

## 販売チャネルの拡大

◆Vodafone live!®にショッピングサイト  
オープン(4月27日)

◆EZweb®にショッピングサイトオープン  
(5月12日)

04/12/20のi-mode®  
公式メニュー化と合わせ、

**携帯電話3キャリア全ての  
ショッピングメニューをカバー**



携帯電話版画面

◆Yahoo! ショッピングに「ユーブック Yahoo!店」オープン  
(4月25日)

## ◆楽天市場「ショップ・オブ・ザ・ウィーク」\*受賞

「ユーブック楽天市場店」が2005年6月度第3週 おもちゃ・ホビー・ゲームジャンルでショップ・オブ・ザ・ウィークを受賞しました



ユーブック 楽天市場店

\*「楽天市場」の中から、顧客の店舗評価などをもとに、成長が特に著しいショップを選出する表彰

# 2006年2月期 第1四半期 貸借対照表【連結】

	2005年2月期末		2006年2月期 第1四半期末		増減額
	金額	比率	金額	比率	
<b>流動資産</b>	5,970	53.2%	6,047	53.6%	76
現金・預金	1,444	12.9%	1,213	10.8%	231
たな卸資産	3,704	33.0%	3,989	35.4%	285
その他	822	7.3%	844	7.5%	22
<b>固定資産</b>	5,251	46.8%	5,228	46.4%	23
有形固定資産	2,478	22.1%	2,421	21.5%	56
無形固定資産	365	3.3%	365	3.3%	0
投資その他	2,408	21.4%	2,441	21.6%	32
<b>総資産</b>	11,222	100.0%	11,275	100.0%	53
<b>流動負債</b>	4,710	41.9%	4,722	41.9%	12
買掛金	1,209	10.8%	917	8.1%	291
短期借入金	2,142	19.1%	2,830	25.1%	687
その他	1,358	12.1%	974	8.6%	383
<b>固定負債</b>	2,397	21.3%	2,351	20.8%	46
長期借入金	2,071	18.5%	2,016	17.9%	54
その他	326	2.9%	334	3.0%	8
<b>株主資本</b>	3,872	34.5%	3,966	35.2%	94

(百万円)

店舗数の増加およびリサイクル品の買取強化

新品ゲームの人気タイトル数が少なかった影響

【参考】

設備投資額(連結) 115百万円

減価償却費(連結) 137百万円



# 2006年2月期 第1四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	05年2月期 第1四半期 2004/3~5	06年2月期 第1四半期 2005/3~5
営業キャッシュ・フロー	768	623
投資キャッシュ・フロー	496	251
財務キャッシュ・フロー	1,315	644
現金及び現金同等物	1,120	1,130

営業CFの内訳

	06/2期1Q
税引前当期純利益	170
減価償却費	137
たな卸資産増加額	285
仕入債務減少額	291
その他	66
利息・配当金受払	14
法人税等支払	273
営業CF計	623

## 営業キャッシュフロー

- たな卸資産: 店舗数の拡大、リサイクル品の買取強化などにより増加
- 仕入債務: 新品ゲームの人気タイトル数が2月より少なく減少

## 投資キャッシュフロー

- 新規出店およびシステム投資による支出の減少

## 財務キャッシュフロー

- 出店費用等による借入金の増加

# TAY TWO

2006年2月期 業績見通し

■連結通期予想

期初計画から変更ありません

【ご参考】

(百万円)

	2005年2月期 実績		2006年2月期 計画		増減率
売上高	33,630	100%	37,450	100%	11.4%
営業利益	790	2.3%	805	2.1%	1.9%
経常利益	771	2.3%	775	2.1%	0.5%
当期純利益	406	1.2%	410	1.1%	0.9%

EPS	8,152円	821円
BPS	94,305円	9,296円
ROA	7.4%	6.4%
ROE	10.5%	9.6%

\*2006年2月期のEPS及びBPSは、1:10の株式分割後の株式数にて算出しております。

■単体通期予想

期初計画から変更ありません

【ご参考】

(百万円)

	2005年2月期 実績		2006年2月期 計画		増減率
売上高	31,112	100%	34,700	100%	11.5%
営業利益	803	2.6%	730	2.1%	9.4%
経常利益	780	2.5%	692	2.0%	11.3%
当期純利益	350	1.1%	375	1.1%	7.1%

EPS	7,094円	751円
BPS	80,780円	8,971円
ROA	8.3%	6.4%
ROE	9.0%	8.8%

\*2006年2月期のEPS及びBPSは、1:10の株式分割後の株式数にて算出しております。

■事業セグメント別売上高

(百万円)

	2005年2月期 実績	2006年2月期 計画	増減率
連結売上高	33,630	37,450	11.4%
古本市場事業	31,838	33,450	5.1%
アイ・カフェ事業	1,312	3,414	160.1%
EC事業	478	586	22.3%


■事業セグメント別営業利益

	2005年2月期 実績		2006年2月期 計画		増減率
連結営業利益	790	2.4%	805	2.1%	1.8%
古本市場事業	1,630	5.1%	1,887	5.6%	15.8%
アイ・カフェ事業	229	17.4%	298	8.7%	-
EC事業	12	2.6%	38	6.3%	216.7%
消去又は全社	680	-	822	-	-

TAY TWO

參考資料

# 会社概要

社名	株式会社テイツー (英訳名 TAY TWO CO.,LTD.)
設立日	1990年4月16日
上場日	1999年9月14日:JASDAQ
本社	岡山県岡山市今村650-111
東京オフィス	東京都港区芝大門2-4-7浜松町大和ビル4F
代表者	代表取締役社長 大橋 康宏
事業内容	1.古本、TVゲームソフト・ハード、CD、DVD等の新品及びリサイクル品の販売・買取及ビデオレンタル業務 2.インターネット・コミック・カフェ「アイ・カフェ」の運営 3.インターネットサイト  古本市場 <a href="http://www.ubook.co.jp">www.ubook.co.jp</a> の運営(連結子会社:(株)ユーブック)
グループ会社	株式会社ユーブック、株式会社アイ・カフェ インターピア株式会社、株式会社ブック・スクウェア中部
従業員数	正社員339人、パート・アルバイト968人、計1,307人(2005年5月末現在)
資本金	1,148百万円(2005年5月末現在)
発行済株式数	546,600株:単元株制度なし(2005年5月末現在)
株主数	4,878名(2005年2月末現在)

# Mission

---

## 経営理念

**「満足を創る」**

スローガン

**Customer Value Creation ~ 顧客価値の創造 ~**

行動指針

## ティツーの七感

- ・変化を観る「目」をもつ
- ・お客様の声を聴く「耳」をもつ
- ・親しみと感謝の気持ちを表す「口」をもつ
- ・自らを律し、常に向上しようとする「心」をもつ
- ・常に新しい価値と独創性を創り出す「頭」をもつ
- ・お客様が次に何を望むのか、時代がどう変わるのかを感じる「勘」をもつ
- ・お客様に親身にそしてけなげに接するひたむきな「姿勢」をもつ



テイツー・グループ・スローガン

# Customer Value Creation

## ～ 顧客価値の創造 ～

---

本資料は、2006年2月期第1四半期の業績および今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2005年6月23日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

IR窓口： 経営企画部 片山 靖浩・富矢 武志

TEL03-5408-5542 FAX03-3432-2455

E-mail: [ir@tay2.co.jp](mailto:ir@tay2.co.jp)

URL: <http://www.tay2.co.jp>